

02 持ち出すものを

✓ 非常持出品リスト(例)

準備する

飲料水や食料など、避難所の備蓄品には限りがあります。それぞれの家庭の事情に合わせて、避難する際に必要なものを自分で準備しておくことで安心です。



食料品	その他
<input type="checkbox"/> 飲料水(1日当たり3ℓ)	<input type="checkbox"/> 携帯電話
<input type="checkbox"/> 非常食(パン、ご飯)	<input type="checkbox"/> 充電器
	<input type="checkbox"/> 常備薬(お薬手帳)
貴重品	<input type="checkbox"/> 洗面用具(歯ブラシ)
<input type="checkbox"/> 現金	<input type="checkbox"/> タオル
<input type="checkbox"/> 保険証	<input type="checkbox"/> 下着・上着
<input type="checkbox"/> マイナンバーカード	<input type="checkbox"/> 防寒具・軍手
<input type="checkbox"/> 免許証	<input type="checkbox"/> 雨具(レインコート)
	<input type="checkbox"/> ヘッドライト

03 情報を収集する

市ホームページをはじめ、市公式SNSなどでも災害に関する情報発信を行っています。自分に合った情報収集ツールを選びましょう。

スマートフォンから

みやま市ホームページ

みやま市の避難情報や避難所の開設状況などを詳しく見ることができます。



ふくおか防災ナビ・まもるくん

現在地や登録した市町村の気象警報、避難情報をお知らせします。



テレビから

dボタン広報誌

テレビでKBCを選び、「dボタン」を押すと、気象情報や避難情報を確認できます。



地域のスピーカー、電話から

コミュニティ無線(防災無線)

市がお知らせするコミュニティ無線の放送内容は、市ホームページや防災ラジオ、電話で確認できます。



Tel 0944-63-6355

公式
LINE



公式
Twitter



公式
Facebook



04

防災意識を高める



市では、防災士を養成します。自主防災組織活動に参加できる人で、防災士の資格を目指す人は、防災士養成研修・試験に参加ください。詳しくは市防災対策室へ問い合わせください。

▶ 日程	10月28日(土)・29日(日)
▶ 場所	三潯生涯学習センター(久留米市三潯町)
▶ 受講料	無料(交通費は自己負担)
▶ 申込期限	7月21日(金)



特集 命を守る、みんなの防災

今いるところは、安全ですか？

図総務課 防災対策室 (Tel64-1502)

近年、全国各地で自然災害が頻発し大きな被害が発生しています。みやま市でも、平成24年の九州北部豪雨や令和2年7月豪雨、令和3年8月の大雨などにより、多くの被害に見舞われました。自分の命、大切な人の命を守るために、今のうちから、災害への備えをしておきましょう。

01 避難する場所を確認する

事前にハザードマップなどで自宅付近の災害リスクや避難場所を確認しましょう。自宅や親戚の家など分散避難も検討しましょう。

暗くなる前の、早めの避難を心がけてください。

自宅避難 在宅避難

- ▶ 浸水想定区域外
- ▶ 浸水想定区域内
… 浸水深50cm未満なら2階以上へ避難

※普段から保存食などの備蓄品を備えておきましょう。避難の際は、携行品を忘れずに。

親戚宅などへ避難 縁故避難

- ▶ 自宅に不安を感じたら
- ▶ 浸水想定区域内 … 浸水深50cm以上

川や崖などの近くに住んでいる人 避難所避難

- ▶ 浸水想定区域内 … 浸水深50cm以上

※発熱や咳などの症状のある人は市防災対策室に相談ください。

やむを得ない場合 車両避難

浸水想定区域外へ避難してください

※市から発信される災害情報を取得しましょう。
※エコノミークラス症候群など体調に注意しましょう。

警戒レベル	状況	避難情報など	とるべき避難行動
5	災害発生または切迫	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保
4	災害のおそれ高い	避難指示	危険な場所から全員避難
3	災害のおそれあり	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難
2	気象状況悪化	大雨注意報など(気象庁)	自らの避難行動を確認
1	今後気象状況悪化のおそれ	早期注意情報(気象庁)	災害への心構えを高める

警戒レベル4(避難指示)までに危険な場所から全員避難！

もし、災害が起こったら

台風の接近や大雨により災害の恐れがあるときは、警報や避難情報を見落とさないことが重要です。気象や避難に関する情報を5段階(5つの色)の「警戒レベル」で発信します。警戒レベル3(赤)、4(紫)が発令された地域では、速やかに避難してください。

大雨特別警報

土砂災害警戒情報

大雨警報

大雨注意報・洪水注意報

今後の予報に注意

警戒レベル 5

緊急安全確保



命を守る行動を

防災の呼びかけ

- ▶「すでに災害が発生している状況です。危険な区域から避難できない場合には、自宅で安全な場所へ移動してください」
- ▶「最善の行動をとってください」
- ▶「土砂で家に閉じ込められたり浸水して孤立したら、自分の居場所を周りに知らせてください。音を立てたり布を振ったりして、助けを求めてください」

警戒レベル 4

避難指示



全員避難

防災の呼びかけ

- ▶「すでに被害が出ていてもおかしな地域もあります。警報が発令されてから短時間で特別警報がでることも想定されます。『過去に災害が起きていないから大丈夫』『特別警報が出るまでは避難しなくてよい』などと思わないでください」
- ▶「水かさが増していることもあるので、周囲の状況を確認してから避難場所へ移動してください」

警戒レベル 3

高齢者等避難



高齢者などは避難開始

防災の呼びかけ

- ▶「浸水してからの避難は大変危険です。歩くことも難しくなります。特に、お年寄りや体の不自由な人、乳幼児など、避難に時間を要する人とその支援者は、避難を始めてください。地域の方は支援をお願いします」
- ▶「避難所についたら、家族や友達に連絡をしてください」

警戒レベル 2

大雨注意報 など



避難場所や経路を確認

ハザードマップなどにより、災害が想定されている地域を確認し、避難場所や避難経路を確認してください。夜や朝方に雨が予測されている場合には、避難の準備をしておきましょう。

- 想定される浸水場所の確認
- 水や食事、薬など非常持出品の確認

国のホームページで防災情報を確認できます

川の防災情報

矢部川・沖端川・飯江川の状況をリアルタイムで見ることができます。



警戒レベル 1

早期注意情報



これからの気象情報に注意

大雨が予想されるときには、テレビ、ラジオ、スマートフォンなどから最新の情報を入手してください。災害時にあわてず行動できるように、家族の連絡先の確認や役割分担を決めておきましょう。

家の周りを点検し、対策を取りましょう

- 雨どいのごみを除きましょう
- 排水溝のごみや砂を除きましょう
- 物干しざおなど、風で飛びそうなものは固定しましょう



出典: NHK「防災の呼びかけ」(※市防災対策室により内容を一部編集しています)

- 桜舞館小学校 校 多
- あたご苑 福 多
- 旧山川南部小学校 ペ 多
- 旧山川東部小学校(校区公民館)
- 山川中学校 校 多
- 山川市民センター 多
- げんきかん 福 多

- 旧竹海小学校(ミーティングルーム) 多
- 旧岩田小学校 校
- 高田中学校 校
- 高田小学校 校 多
- まいピア高田 多
- 旧江浦小学校 校 多
- 旧開小学校 校

- 南小学校 校
- 大江小学校 校
- 清水小学校 校
- 清水公民館 多
- 水上小学校 校
- 東山中学校 校

- 旧上庄小学校(ランチルーム) 校 多
- 山門高校体育館
- 総合市民センターMIYAMAX 多
- 瀬高小学校(下庄ふるさと館) 校 多
- 瀬高中学校 校
- 旧本郷小学校(ランチルーム) 校
- 筑後広域公園体育館 多

指定緊急避難場所(指定避難所)一覧

- 福 高齢者や障がいのある人などの要配慮者のためのスペースを設けています
 - 校 校舎へ避難できます。受け付けは学校玄関に設置しています
 - 多 多機能トイレが設置されています
 - ペ ペット同伴避難所
- ※避難者が多い場合には、体育館での避難になる場合があります。
 ※避難所によっては、周辺地域が冠水する場合があります。
 早めに避難してください。